

文京区自転車シェアリング事業実証実験の実施状況について

平成29年1月に開始した文京区自転車シェアリング事業実証実験は、開始から2年が経過し、現在9区との広域相互利用を行っている。これまで、サイクルポートの整備や自転車等設備の拡充を進めてきたが、この度、一定期間事業展開した実証実験について、事業規模や利用状況、利用者意向調査、課題等の整理を行ったので報告する。

1 文京区の実施状況（平成31年3月末現在）

(1) 事業規模及び利用状況

項目	平成30年度	平成29年度	摘要
自転車	800台	500台	3月末時点
サイクルポート	60箇所	42箇所	3月末時点
会員登録	15,141人	7,730人	3月末時点
利用回数	39,816回	18,391回	3月
回転率	1.61回/台日	1.19回/台日	3月
移動パターン			
区内移動	45.5%	35.2%	
文京区→他区	27.2%	31.3%	
他区→文京区	27.3%	33.5%	
ポートカバー面積	約8.4km ²	約7.1km ²	

※サイクルポートの半径300mの円を「ポートカバー面積」と定義

(2) 利用者意向調査（アンケート）

- ・調査対象 文京区自転車シェアリングの利用者
- ・調査機関 平成30年9月12日～25日
- ・調査方法 Webアンケート
- ・回答数 340件
- ・アンケート内容 「回答者属性」、「利用状況」、「事業評価」の視点で項目設定
- ・主な回答内容
居住地（「文京区」67%、「文京区外」33%）
主な利用目的（「通勤」41%、「買い物・飲食」23%）

利用頻度（「平日毎日」25%、「一週間に数回」24%、「一ヶ月に数回」33%）
 移動手段の転換（「鉄道・地下鉄」57%、「徒歩」19%、「バス」12%）
 全体的な事業評価（「満足」23%、「やや満足」53%、「やや不満」11%、「不満」2%）
 今後の利用意向（「利用したい」96%、「どちらともいえない」4%）

（3）課題

①利便性の向上

- ・文京区内サイクルポートにおける自転車台数の確保
- ・サイクルポートの増設
- ・メンテナンス強化

②事業の持続可能性の確保

- ・事業収支の改善のための収入の増加、支出の削減

2 広域連携（連携区：千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、江東区、品川区、目黒区、大田区及び渋谷区）の実施状況（平成31年3月末現在）

（1）事業規模及び利用状況

項目	平成30年度	平成29年度	摘要
自転車	7,417台	5,150台	3月末時点
サイクルポート	648箇所	382箇所	3月末時点
会員登録	355,858人	218,394人	3月末時点
利用回数	679,962回	393,012回	3月
回転率	2.96回/台日	2.46回/台日	3月

（2）課題

- ①サービス水準の設定
- ②各区と運営事業者の役割分担
- ③運営事業者の選定方法

3 今後のスケジュール（予定）

- 令和元年度
- ・文京区自転車シェアリング事業検討会による検討（継続）
 - ・自転車シェアリングにおける相互乗り入れに関する検討協議会による連携区との協議・調整（継続）
 - ・広域連携に関する基本協定締結
 - ・運営事業者との協定締結
- 令和2年度
- ・本格実施